

中国改革開放 40 周年記念講演会

「中国産業発展モデルの転換 と労働力移動」

日時: 2018年4月19日(木) 14:30~17:30(14:00開場)

会場: 愛知大学名古屋校舎 本館(研究棟)20階 会議室

使用言語: 中国語(日本語通訳あり) 聴講無料・要申込(下記参照)

主催: 愛知大学国際中国学研究センター(ICCS)

後援: 愛知大学孔子学院、東海日中貿易センター、中部日本華僑華人連合会、愛知大学 ICCS 北京同窓会

講演予定者紹介

石 涌江 (イギリス・ケンブリッジ大学 国際製造研究センターリサーチ・ディレクター)



中国清華大学工学部卒、清華大学経済管理学院修士課程修了。同学院専任講師を経て、ケンブリッジ大学にて博士号を取得。ケンブリッジ大学製造業研究所(Institute for Manufacturing) 研究員、中国浙江大学講座教授を兼任。国際製造業研究センター(CIM)は、イギリス政府やEUの主要な研究基金の支援を受けて、産学連携によりグローバル製造業を対象に多国籍企業の製造戦略、技術移転、サプライチェーン、戦略的アライアンスなどを研究している

佟 家棟 (中国・南開大学 前副学長・経済学院教授)



中国南開大学経済学部卒、南開大学経済学博士号取得。南開大学副学長、大学院長を歴任。中国世界経済学会副会長、中国欧州学会、中国EU学会副会長を兼任。専門は国際貿易、ヨーロッパ経済、中国のマクロ経済。中国や海外の学術誌とジャーナルで多数の論文を発表、研究書も多数出版。中国政府により「国家級教学名師」や「世紀を超える優秀な人材」育成計画にも選出された。中国人民大学、復旦大学、廈門大学兼職教授を兼任。

【スケジュール】 司会: 李春利

14:30~14:35 あいさつ 周星(愛知大学国際中国学研究センター所長)

14:35~16:00 講演 1 石涌江「中国の産業発展モデルおよびその危機」

討論者 田中英式(愛知大学経営学部教授)

16:00~16:05 休憩

16:05~17:30 講演 2 佟家棟「中国の経済発展と労働力移動」

討論者 高橋五郎(愛知大学現代中国学部教授)

【開催の趣旨】

今年、1978年から始まった中国の改革開放が40周年にあたる節目の年です。この40年間、中国の著しい経済成長は世界的な注目を浴びる一方で、その経済発展は労働力や資本など生産要素の持続的な投入増大によるものが多く、これまでの経済成長や産業発展のモデルも新たな転換点を迎えています。このたびは、イギリス・ケンブリッジ大学と中国・南開大学の著名な専門家二人をお迎えし、中国経済と産業発展に潜む諸問題と構造転換の必要性について徹底的に検証しますので、ふるってのご参加を期待しております。

<申込み/問い合わせ>

愛知大学国際中国学研究センター（ICCS）事務局 URL: <http://iccs.aichi-u.ac.jp>

〒453-8777 愛知県名古屋市南村区平池町4-60-6 TEL:052-564-6120

申込方法: 氏名、所属、電話番号、Emailアドレスを記入の上、Emailでお申込みください。

申込み先: iccs-sympo@ml.aichi-u.ac.jp

